	支援策0		支援策の	年度	委託	補助そ	の他	予算額	決算額 事業実績	担当課
基 I 社会貢献活動団体	1 人 材	(具体的な取組) 具体的な取組に 該当しないその 他の活動保に関 する支援策	事業名	R2年 度		0) ((千円)	(千円) 事果美槓 16,025 県民等の社会貢献活動への参加の促進や活動の促進を図るとともにNPOの経営の自立を図るため、高知県社会貢献活動拠点センターが行う次の事業に対し補度を行った。 1 NPOの普及啓発事業 2 NPO活動基盤強化事業 3 NPO地域ネットワーキング支援及び他セクターとの協働推進補助先 高知県社会福祉協議会	<u> </u>
合の支援の充実	ж		高知宗社会員 献活動拠点セ ンター運営事業	R3年 度		0		18,467 県民等の社会貢献活動への参加の促進や活動の促進を図るとともにNPOの経営の自立を図るため、高知県社会貢献活動拠点センターが行う次の事業に対し補助を行う。 1 NPOの普及啓発事業 2 NPO活動基盤強化事業 3 NPO地域ネットワーキング支援及び他セクターとの協働推進補助先 高知県社会福祉協議会		一 男女共命 画課(各和3 年4月~県 民生活課)
			ボランティアセンター事業費	R2年 度		0		4,140 県内のボランティア活動を推進するとともに、体制整備を図るため、高知県社会福祉協議会に対して補助を行う。 〇県ボランティアセンター事業福祉教育推進事業ボランティアの養成、研修事業 〇災害ボランティアセンター等体制強化事業 「災害ボランティア活動支援本部」体制づくり 「災害ボランティアセンター」体制づくり強化支援補助先:高知県社会福祉協議会	3,440 県内のボランティア活動を推進するとともに、体制整備を図るため、高知県社会和 社協議会に対して補助を行った。 〇県ボランティアセンター事業 ・福祉教育基礎講座開催(12/22)、参加者28名 ・ボランティアチャレンジ体験(8/4.21)参加者37名 ・ボランティアチャレンジ体験(8/4.21)参加者37名 ・ボランティアカーディネーター研修(11/20)、参加者計9名 〇災害ボランティアセンター等体制強化事業 ・災害ボランティア活動支援本部ネットワーク会議(12/10) ・災害ボランティアセンター連営基礎研修開催(1/26)、参加者57名 ・災害ボランティアセンター中核スタッフ研修(2/26)、参加者56名 ・災害ボランティアセンター所接の2007で17)、参加者33名 ・災害ボランティアセンター運営模擬訓練 4社協実施	地域福祉政策課
			プ ク	R3年 度		0		5.225 県内のボランティア・NPO活動の推進、体制整備を図るため、高知県社会福祉協議会に対して補助を行う。		

1

基本方針	支援策(の体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他 ()	予算額 (千円)	事業概要 (千円)		担当課
I 社会貢献活動団体への	1 人 材	具体的な取組に該当しないその他の活動に対象である大きでは、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	放課後児童支	R2年 度	0			962	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」(平成26年厚生労働省令 563号)において都道府県が実施することされている放課後児童支援員認定資格 作修の実施について、企画・運営等事業の一部を委託し、県内市町村が放課後児童 建全育成事業を実施するにあたって必要となる人材確保の支援を行う。 対象:市町村の放課後児童クラブに従事している又は従事を予定している放課後児 支援員 日間 託先 随意契約(1号)による	925 放課後児童クラブに従事する者に対して、職務を遂行する上で必要となる知識や 技能の習得、心得等の認識を図り、県内市町村が事業を実施するにあたって必要 となる人材確保の支援を行った。 ・高知県放課後児童支援員認定資格研修実施委託業務(テキスト作成、講師派 遺 レポート作成等) :1日あたり4科目(1科目90分)×4日間×1会場 ・受講者数:95名 修了者数:89名 委託先:特定非営利活動法人日本放課後児童指導員協会	
支援の充実			援員認定資格 研修	R3年 度	0				放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」(平成26年厚生労働省令 563号)において都道府県が実施することとされている放課後児童支援員認定資格 F修の実施について、企画・運営等率の一部を委託し、県内市町村が放課後児童 全全育成事業を実施するにあたって必要となる人材確保の支援を行う。 計会:市町村の放課後児童クラブに従事している又は従事を予定している放課後児 直支援員 日間 託先 随意契約(1号)による		生涯学習課
			福祉人材セン	R2年 度	0				会福祉事業等の業務に従事しようとする人に対する就業援助や質の高い人材の 成、確保を図る各種研修、広報活動等の業務を実施。 福祉人材無料職業紹介事業 就職説明会(ふくし就職フェア、中山間地域における就職相談会) 職場体験事業 求職者開拓事業(大学生、一般求職者) 広報啓発事業 (介護助手導入支援事業 マッチング・定着支援事業 生活援助従事者研修受講支援事業 人材確保特別推進事業 託先:高知県社会福祉協議会	497 1 福祉人材無料職業紹介事業 新規求職者477人、新規求人数4,426人、就職人数261人 2 就職説明会(ふくし就職フェア、中山間地域における就職相談会) ・ふくし就職フェア3回、延173事業所、参加者127人 3 職場体験事業 延体験者数20人、就職人数7人 4 求職者開拓事業(大学生、一般) 大学訪問27回、旅費支援4人、県外フェア参加4回 5 広報啓発事業 資格取得講座での広報6回、求職登録51人 6 介護助手導入支援事業 説明会参加7法人、就職人数10人 7 マッチング・定着支援事業 事業所訪問100回 8 生活援助従事者研修受講支援事業 実績無し 9 人材確保特別推進事業 セミナー1回	地域福祉政
			夕一等運営事業費	R3年 度	0			·	会福祉事業等の業務に従事しようとする人に対する就業援助や質の高い人材の 成、確保を図る各種研修、広報活動等の業務を実施。 福祉人材無料職業紹介事業 就職説明会(ふくし就職フェア、ふくし総合フェア、中山間地域における就職相談 (また) (1) 職場体験事業 求職者開拓事業(大学生、一般求職者) 広報啓発事業 介護助手導入支援事業 マッチング・定着支援事業 生活援助従事者研修受講支援事業 上活援助従事者研修受講支援事業 人材確保特別推進事業 注託先:高知県社会福祉協議会		策課

			1	1	1				1		
支援策 基本方針 実施項目		支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他 ()	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
1 人材育成と確保	具体的な取組に 該当しないその 他のないその 付所が での での での での での での での での での での での での での	福祉研修セン	R2年 度		0			福祉専門職、地域福祉関係者の資質向上を図るため、体系的かつ計画的に研修の場を提供する研修センターを設置し、地域福祉を支える担い手の育成等を行う。1 株系的な研修の提供 2 地域及び福祉職場における研修の支援 3 研修情報の収集・提供 4 福祉職場の魅力を高め、人材定着を図る取り組み		体系的な研修の提供 延開催184回(延受講者数6.882人) 2 地域及び福祉職場での研修の支援 ケアステップ地域研修33回 3 研修情報の収集提供 研修便覧の発行3,000部、HPへの掲載 4 福祉職場の魅力を高め人材定着を図る取組 ケアステップ地域研修33回(再掲)、福祉の仕事はじめの一歩講座3回	地域福祉政
支援の充実		夕一事業費	R3年 度		0			福祉専門職、地域福祉関係者の資質向上を図るため、体系的かつ計画的に研修の場を提供する研修センターを設置し、地域福祉を支える担い手の育成等を行う。 1 体系的な研修の提供 2 地域及び福祉職場における研修の支援 3 研修情報の収集・提供 4 福祉職場の魅力を高め、人材定着を図る取り組み			策課
		地域の頑張る	R2年 度		0			産業振興の取り組みを牽引する意欲ある担い手を育成するために、地域が主体となって実施する研修事業、又は当該研修事業の効果を高めるために必要な視察事業を支援する。 補助先:市町村、地域団体事業実施主体:地域のグループ、市町村、地域団体補助率:① 研修会の開催経費:定額② ①の研修効果を高めるために必要な視察研修の経費:1/2以内補助限度額:1事業あたり3,000千円(ただし視察研修に係る経費は補助対象経費の総額の1/4以内)	362	市町村や地域団体が行う人材育成研修事業に対して補助を行った。 補助先: 10団体(うちNPOは1団体)	計画推進課
		人づくり事業	R3年 度		0			産業振興の取り組みを牽引する意欲ある担い手を育成するために、地域が主体となって実施する研修事業「「Zoom」等によるオンライン研修も対象)、又は当該研修事業の効果を高めるために必要な視察事業を支援する。 補助先: 市町村、地域団体 事業実施主体: 地域のグループ、市町村、地域団体 補助率: ① 研修会の開催経費: 定額 ② ①の研修効果を高めるために必要な視察研修の経費: 1/2以内 補助限度額: 1事業あたり3,000千円 (ただし視察研修に係る経費は補助対象経費の総額の1/4以内)			- 61 四 作》

	の体系	支援策の	1	委託	補助その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
I 1 社 会 人 貢 材	国 (具体的な取組) 具体的な取組に 該当しないその 他の活動の人材 育成と確保に関	ダーを育成する	R2年		0	(千円)	自主防犯組織タウンポリスを対象とした「タウンポリス連絡協議会総会」、地域安全活動担当者を対象とした「地域安全推進担当者研修会」を開催し、地域における地域安全リーダー等の育成を図るとともに、活動の活性化を図る。	(千円)	コロナウイルス感染拡大防止のため、「タウンポリス連絡協議会総会」及び「地域安全推進担当者研修会」の開催を見送り。 警察庁主催で、各都道府県の防犯団体代表者等による「防犯ボランティアリーダー研修会」をオンライン形式で開催した。	生活安全企
献 育成と 動 団 確	する支援策	ための研修会 等の開催	R3年 度		0	-	自主防犯組織タウンポリスを対象とした「タウンポリス連絡協議会総会」、地域安全活動担当者を対象とした「地域安全推進担当者研修会」を開催し、地域における地域安全リーダー等の育成を図るとともに、活動の活性化を図る。	_		画課
体への支援の充実		障害者社会参 加事業	R2年 度	0		8,694	障害者の社会参加を促進するための各種のボランティアを養成する。 ① 盲ろう者向け通訳介助員の養成、派遣(3,536千円) 委託先:高知県盲ろう者友の会 ②要約筆記者の養成(3,197千円) 委託先:NPO法人 要約筆記やまもも ③パソコンボランティアの養成・派遣(934千円) 委託先:特定非営利活動法人結局の紬 ④失語症者向け意思疎通支援者の養成(1,027千円) 委託先:高知県言語聴覚士会	3,846	①盲ろう者向け通訳介助員の養成・派遣(1,514千円) 養成研修:受講者7人、修了者3人 現任研修:受講者19人 派遣68件 ②要約筆記者の養成(682千円) 養成研修:新型コロナウイルス感染症の影響で全15講中第6講以降を中止。 令和3年度再開予定。 現任研修:受講者延べ40人 ③パソコンボランティアの養成・派遣(934千円) 養成研修:受講者延べ16名 派遣56件 ④失語症者向け意思疎通支援者の養成(716千円) 養成研修:受講者15人、修了者13人	障害福祉課
			R3年 度	0		8,067	障害者の社会参加を促進するための各種のボランティアを養成する。 ① 育ろう者向け通訳介助員の養成、派遣(3,258千円) 委託先:高知県盲ろう者友の会 ②要約筆記者の養成(2,874千円) 委託先:NPO法人 要約筆記やまもも ③パソコンボランティアの養成・派遣(917千円) 委託先:特定非営利活動法人結人の紬 ④失語症者向け意思疎通支援者の養成(1,018千円) 委託先:(~R3.7.19)高知県言語聴覚士会 (R3.8.5~)一般社団法人高知県言語聴覚士会			
		子どもの読書活動推進事業	R2年 度	0		628	子どもの読書推進に係わる人材を育成するために、読書ボランティア養成の講座を 開催するとともに、既存のボランティアの資質向上のための研修会を開催する。 〇委託先:認定特定非営利活動法人高知こどもの図書館	628	○読書ボランティア養成講座実施状況:令和2年度受講者数 163名 【地区別講座】県内3地区×2回(69名) 東部:11月8日安芸市民会館/11月28日田野町ふれあいセンター 中部:9月27日高知こどもの図書館/11月22日本山町ブラチナセンター 西部:9月13日四万十町古民家カフェ半平/10月25日宿毛市中央公民館 【出張講座】年3回(41名) ①仁淀川町役場多目的ホール(10月4日)②香美市移住定住交流センター(10月 17日)③佐川町NPO法人とかの元気村(2月20日) 【全体講座】(53名) 令和2年12月6日 オーテピア高知図書館:講師 長野 ヒデ子氏(絵本作家) ・コロナウィルス感染症の影響で全体的に前年度までの参加人数からは減少して いるものの、地区別講座では、参加者同士の事例紹介や、意見交換等を行い、互 いに共感や発見につながった講座ができた。	生涯学習課
			R3年 度	0		601	子どもの読書推進に係わる人材を育成するために、読書ボランティア養成の講座を 開催するとともに、読書ボランティアの養成及び資質向上のための研修会を開催す る。 〇委託先: 認定特定非営利活動法人高知こどもの図書館			
		子ども地域学 習推進事業	R2年 度	0		960	小学生から高校生までの異年齢の子どもたちが、森林・林業をはじめとする中山間の地域課題に対し課題解決のプロジェクト立案に取り組むことにより、課題探求、合意形成、アイデア出し、地域の巻き込み方などの基礎を学び、将来の森林保全や地域活性化の担い手の育成につなげる。また、参加した子どもたちが、将来、進学や就職で高知を離れても、実力をつけて再びふるさと高知に戻り、中山間の地域課題に主体的に関わる次世代リーダーとなることも視野に入れた、新しいキャリア教育プログラム開発の足がかりとする。 委託先:NPO法人土佐山アカデミー	960	全4回講座で実施(うち1回はコロナ禍のため動画配信)。 のべ参加者数50名(スタッフ含む)。 松葉川林間キャンプ場を中心に活動。 参加者満足度87%。 参加者は小学生から大学生までの幅広い世代が集まり、大学生を中心に森林の 地域課題を題材とした解決型のプロジェクト立案に取り組むことができた。	生涯学習課
			R3年 度				事業終了廃止			

サギ ナシュ	支援策(の体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
本 1社会貢献活動団体への支援の充実	2 財	具体的なな取組に はいるないの財政を は一般を は一般を は 関する を 接策	若者の学びな おしと自立支援 事業費	R2年 度	0			11,084	中学校卒業時及び高校中途退学時の進路未定者並びに二一トや社会的にひきこも りがちな若者に対して、修学や就労に向けた支援を行うことで自立を促進する。 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援や、高等学校と連携し、進路の見通しの たたない在校生等へ、中途退学防止や就職等へ向けた出張相談やセミナーなどの 早期支援を行う。 高校中退者等を対象に高等学校卒業程度の学力を身につけさせるための学習相 汲及び学習支援を行う。 委託先:NPO法人若者就労支援センターつながるねっと また若者サポートステーション事業1,502千円 9月補正(就職次河期世代支援) 4,824千円 また生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業4,498千円 また学びを通じたステップアップ支援促進事業260千円	9,230	・中学校卒業時や高校中途退学時の進路未定者並びに二一トや社会的にひきこもり傾向にある若者、及び就職氷河期世代(概ね40歳代)のうち長期館無業であった方やひきこもり傾向にある方に対して、修学や就労に向けた支援を行った。・生活困窮世帯の子どもに対する学習'生活支援や、高等学校と連携し、進路の見通しが立たない在校生等へ、中途退学防止や就労等へ向けた出張相談やセミナーなどの早期支援を行った。・高校中退者等を対象に高等学校卒業程度の学力を身に付けるための学習相談及び学習支援を行った。委託先:NPO法人若者就労支援センターつながるねっと【はた若者サポートステーション事業】 新規登録者数:84名、支援対象者数:122名、来所延べ人数1,396名、進路決定者数:26名 【はた生活困窮世帯の子どもに対する学習・生活支援事業】就労・修学相談:23件、学校連携出張相談11回・22名、出張セミナー:10回64名、【はたでびを通じたステップアップ支援促進事業】	
				R3年 度	0				中学校卒業時及び高校中途退学時の進路未定者並びにニートやひきこもり傾向にある若者、就職氷河期世代(概ね40歳代)のうち、長期間無業であった方やひきこもり傾向にある方に対して、修学や就労に向け支援を行うことで、社会的自立を促進する。 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援や、高等学校と連携し、進路の見通しのたない在校生等へ、中途退学防止や就職等へ向けた出張相談やセミナーなどの早期支援を行う。高校中退者等を対象に高等学校卒業程度の学力を身につけさせるための学習相談及び学習支援を行う。 高校中退者等を対象に高等学校卒業程度の学力を身につけさせるための学習相談及び学習支援を行う。 また若者サポートステーション事業12,075千円 また若者サポートステーション事業12,075千円 また生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業4,369千円			
			生涯学習活性:	R2年 度	0				県民の生涯学習ニーズに対応するため、生涯学習の各種講座等の情報提供や相 炎業務を行い、県内の生涯学習を充実・推進する。 視聴覚ライブラリーの管理、貸出 塩見文庫の管理、閲覧 生涯学習に関する相談業務 生涯学習ポータルサイト「まなび場 Search」の運用(情報収集、掲載) 委託先:NPO法人高知県生涯学習支援センター	,	・県民の生涯学習ニーズに対応するため、生涯学習関係の情報提供や相談業務等を行った。 委託先: NPO法人高知県生涯学習支援センター ①生涯学習についての相談件数: 288件 文化・スポーツ講座: 6講座 文化・スポーツ教室: 2,800名 ②視聴覚ライブラリー: 貸出674回、2,498本	生涯学習課
			化推進事業費	R3年 度	0				県民の生涯学習ニーズに対応するため、生涯学習の各種講座等の情報提供や相 炎業務を行い、県内の生涯学習を充実・推進する。 視聴覚ライブラリーの管理、貸出 塩見文庫の管理、閲覧 生涯学習に関する相談業務 生涯学習ポータルサイト「まなび場 Search」の運用(情報収集、掲載) 委託先:NPO法人高知県生涯学習支援センター			<u>一</u> 进于目际

基本方針	支援策(の体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他 ()	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
への支援の充実工社会貢献活動団体	2 財政基盤	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 生態に関する支援策	放課後子ども総合プラン推進事業費	R2年 度	0				放課後子ども教室や児童クラブ等の運営及び活動を支援するために、人材紹介や出 前講座の実施、人材育成などの支援を行う「学び場人材パンク」の設置を委託する。 委託先:NPO法人高知県生涯学習支援センター		市町村等が実施する放課後子ども教室や児童クラブ等の運営及び活動を支援するため、高知県生涯学習支援センターに委託し、「学び場人材パンク」を設置。 ・人材パンクの登録者数:個人339名、団体48、協力企業・団体65(前年度比:個人62名減、団体2増、協力企業・団体増減無し)・出前講座等マッチング数137件・出前講座実施する研修等の運営補助等要託先:NPO法人高知県生涯学習支援センター	生涯学習課
				R3年 度	0			7,872	放課後子ども教室や児童クラブ等の運営及び活動を支援するために、人材紹介や出 前講座の実施、人材育成などの支援を行う「学び場人材パンク」の設置を委託する。 委託先:NPO法人高知県生涯学習支援センター			
			自然体験型学	R2年 度		0			小学校等の児童・生徒が森林等豊かな自然環境を利用した体験活動を経験するための集団宿泊体験を実施する市町村やNPO等の民間団体を支援することで、体験活動・集団活動の充実を図り、子どもの生きる力を育成する。 青少年教育団体やNPO等民間団体、児童福祉施設が実施する森林に関する体験等を含む1泊2日以上の宿泊体験活動要する経費について補助する。 250千円×5団体 補助先:NPO法人を含む民間団体及び市町村		森林環境学習や自然体験活動を含む宿泊体験活動を通じて子どもの生きる力を育てるため、小中学校や民間団体等が実施する活動への支援を行った。 【令和2年度実施団体】3団体 ・高知県青年団協議会 ・NPO法人 GIFT ・NPO法人 高知市こども劇場 当初は7団体の予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止を余儀なくせざるを得ない団体があった。	生涯学習課
			習事業	R3年 度		0			小学校等の児童・生徒が森林等豊かな自然環境を利用した体験活動を経験するための集団宿泊体験を実施する市町村やNPO等の民間団体を支援することで、体験活動・集団活動の充実を図り、子どもの生きる力を育成する。青少年教育団体やNPO等民間団体、児童福祉施設が実施する森林に関する体験等を含む1泊2日以上の宿泊体験活動要する経費について補助する。250千円×10団体、新型コロナウイルス感染対策としてのバスの借り上げ200千円補助先:NPO法人を含む民間団体及び市町村			工作工作品
				R2年 度		0			高知県産業振興計画を効果的に実行するため、商品の企画・開発、加工、販路拡大等、生産段階から販売段階までの取組等を総合的に支援する。補助対象事業:地域アクションプラン等産業振興計画に位置付けられた取組又はこれに準ずると認められる取組に該当するもの。補助対象事業者:市町村等、特定非営利活動法人等補助率:原則として1/2以内。ただし、地域への経済波及効果が高いと認められるものは2/3以内補助額:ステップアップ事業 下限:100千円・上限:2,000千円ー般事業 上限:50,000千円・上限:2,000千円を上限に加算)特別承認事業 上限:50,000千円担い手確保事業 上限:50,000千円外部人材活用支援事業 グループ型 下限:1,000千円・上限:18,000千円	0	NPOへの実績なし	
			産業振興推進総合支援事業	R3年 度		0			高知県産業振興計画を効果的に実行するため、商品の企画・開発、加工、販路拡大等、生産段階から販売段階までの取組等を総合的に支援する。補助対象事業:地域アクションプラン等産業振興計画に位置付けられた取組又はこれに準ずると認められる取組に該当するもの。補助対象事業者:市町村等、特定非営利活動法人等補助率:原則として1/2以内。ただし、地域への経済波及効果が高いと認められるものは2/3以内補助額:ステップアップ事業 下限:100千円・上限:2,000千円一般事業 上限:50,000千円(別途要件を満たす場合は50,000千円を上限に加算)地域産業課題解決支援事業 下限:100千円・上限:5,000千円特別承認事業 上限:50,000千円担い手確保事業 上限:50,000千円担い手確保事業 アルニラック・アループ型 下限:1,000千円・上限:18,000千円増加工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工工			計画推進課

# 1 - 4	支援策	支援策の 事 業 名	年度	委託 補	りその	他予算额	事業概要	決算額	事業実績	担当課
I社会貢献活動団体	計美施 2 財政基盤	障害者福祉団体育成事業	R2年 度	C		21	障害者団体の活動費を助成し育成を図る。 補助先: ①高知県手話サークル連絡協議会 ②高知LD親の会sky ③高知県中途失聴者・難聴者の会	(千円)	障害者団体の活動費を助成し、育成を図るため、学習会、研修会及び各種大会への補助を行った。 ①高知県手話サークル連絡協議会 新型コロナウイルス感染症の影響で補助事業を中止したため補助なし。 ②高知県LD親の会sky 新型コロナウイルス感染症の影響で補助事業を中止したため補助なし。 ③高知県中途失聴者・難聴者の会(70千円) R2.9.26、R2.11.28、R3.3.28 交流会開催	障害福祉課
への支援の充実			R3年 度	C)	28	障害者団体の活動費を助成し育成を図る。 補助先 : ①高知県手話サークル連絡協議会 ②高知LD親の会sky ③高知県中途失聴者・難聴者の会 ④高知県精神障害者家族会連合会			
美		木の香るまちづくり推進事業	R2年 度	C		51,40	「木の文化県構想」に基づく「木に親しむ」・「木を活かす」活動の一環として、県産材 を積極的に活用した公共的な空間等の整備に対して支援を行い、県民や県外からの 観光客等に木の香る環境を提供して、木の良さの普及を図り、県産材の需要拡大を 図るため、下記の事業に対して補助を行う。 ①県内のPR効果の高い公共的施設における木質化及び木製品の導入経費 ②県内の幼稚園、保育施設、小学校、中学校、大学等における木質化及び木製品の 導入経費 ③県内の観光地、市街地等PR効果の高い場所での休憩所、案内看板等の導入経 費 ④乳幼児に配布する木製の玩具、食器、家具等の購入にかかる経費 補助先 NPO法人土佐さめうら観光協会 NPO法人あしずりダディー牧場命の会		ウッドデッキ、木製牧柵	木材産業振興課
			R3年 度	C)	45,00	「木の文化県構想」に基づく「木に親しむ」・「木を活かす」活動の一環として、県産材を積極的に活用した公共的な空間等の整備に対して支援を行い、県民や県外からの観光客等に木の香る環境を提供して、木の良さの普及を図り、県産材の需要拡大を図るため、下記の事業に対して補助を行う。 ①県内のPR効果の高い公共的施設における木質化及び木製品の導入経費 ②県内の幼稚園、保育施設、小学校、中学校、大学等における木質化及び木製品の導入経費 ③県内の観光地、市街地等PR効果の高い場所での休憩所、案内看板等の導入経費 ④乳幼児に配布する木製の玩具、食器、家具等の購入にかかる経費		該当なし	
		高知県特定非営利活動法人にかかる県税	R2年 度		0		地域社会において公共サービスの担い手としての活動が期待されるNPO法人について、「設立支援」に限らず「活動支援」の観点に立ち、税制面から支援する。一定の要件のもと、以下の税目について課税免除する。 ・法人県民税の均等割/不動産取得税/自動車税種別割、環境性能割	-	〇法人県民税・・・収益事業を行わないNPO法人は申告不要のため、全体の件数及び金額は把握していない。 〇不動産取得税・・・0件、0円 〇自動車税種別割・・・43台、1410,800円 〇自動車税環境性能割・・・0件、0円	税務課
		の課税免除	R3年 度		0		地域社会において公共サービスの担い手としての活動が期待されるNPO法人について、「設立支援」に限らず「活動支援」の観点に立ち、税制面から支援する。一定の要件のもと、以下の税目について課税免除する。・法人県民税の均等割/不動産取得税/自動車税種別割、環境性能割			
		地域安全推進員に対する災	R2年 度		0	1	県下各地区で防犯ボランティア活動を行っている地域安全推進員が安心して活動に 従事できるよう災害補償保険加入を支援する。		保険加入契約は5月中に行い、すでに契約料の支払いも完了しているため、金額 は確定値である。	生活安全企
		害補償保険支援	R3年 度		0		県下各地区で防犯ボランティア活動を行っている地域安全推進員が安心して活動に 従事できるよう災害補償保険加入を支援する。	207	保険加入契約は5月中に行い、すでに契約料の支払いも完了しているため、金額 は確定値である。	画課

基本方針	支援策の	D体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助(その他()	(千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
I社会貢献活動団	財 政 基	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 基盤に関する支 援策	地域安全活動	R2年 度		0		県下各地区で地域安全活動の中核組織である県下14の地区地域安全協(議)会に対して、活動拠点としての事務局を設置するために警察施設の一部を貸与するとともに、地域安全推進員、タウンポリス等の防犯ボランティアの会議等の活動に対して会議室、交番、駐在所等の施設を提供する。		事務局を設置するために県下14の地区地域安全協(議)会に対して、警察施設の一部を貸無償与した。 防犯ポランティア団体の研修会、学校・警察連絡協議会総会、地域安全推進協 (議)会総会などの場として、警察施設の一部を提供した。	
団体への支援の充実			推進拠点の提 供	R3年 度		0		県下各地区で地域安全活動の中核組織である県下14の地区地域安全協(議)会に対して、活動拠点としての事務局を設置するために警察施設の一部を貸与するとともに、地域安全推進員、タウンポリス等の防犯ボランティアの会議等の活動に対して会議室、交番、駐在所等の施設を提供する。	_		生活安全企画課
				R2年 度		0		防犯ボランティア活動を行っている大学生が安心して活動に従事できるよう災害補償 保険加入を支援する。	_	事業実績なし	
			大学生ボラン ティアに対する 災害補償保険 支援	R3年 度		0		防犯ボランティア活動を行っている大学生が安心して活動に従事できるよう災害補償 保険加入を支援する。			生活安全企 画課
			タウンポリス等に対する活動	R2年 度		0		防犯ボランティア団体がパトロール等の活動に従事する際の活動資機材として、青色 回転灯、帽子、ベスト、腕章、ライト等の物品の支援を行う。	810	防犯ボランティア団体の活動支援のため、青色回転灯、帽子、ベスト、腕章、横断 旗等の購入・支援を行った。	生活安全企
			資機材等の支援	R3年 度		0	802	防犯ボランティア団体がパトロール等の活動に従事する際の活動資機材として、青色 回転灯、帽子、ベスト、腕章、ライト等の物品の支援を行う。			画課
			県の空き住宅	R2年 度		0		予定なし(職員厚生課)、予定なし(教職員・福利課)		実績なし(教職員・福利課)	職員厚生課、各批問
			の貸与	R3年 度		0		予定なし(教職員・福利課)			員会教職 員·福利課

支援策の体系	支援策の		未红	ᅓᆎ	その他	予算額	市 类 概 西	決算額	市娄中纬	担当課
基本方針 実施項目 (具体的な取組)		平度	委託	押切	()	(千円)	事業概要	(千円)	事業実績	担ヨ誄
I 2 具体的な取組に 対		D2/E				112,400	高知県産業振興計画を効果的に実行するため、自然景観や体験型観光資源の磨き上げ、観光拠点の整備及び観光資源の発掘、磨き上げ等地域が主体となった全国からの誘客につながる観光地づくりを総合的に支援する。 補助対象事業: (1)観光拠点を備事業 (2)観光資源磨き上げ事業 (3)観光資源創出支援事業 (4)広域観光圏二次交通対策支援事業 (5)地域観光クラスター化支援事業 (6)自然体験型観光資源強化事業 (7)ワーケーション環境整備事業 補助事業者:(1)~(4)市町村、一部事務組合又は広域連合	'	0 該当なし	
文援の充実	高知県観光拠 点等整備事業 費補助金	R2年 度		0			(5) 土佐の観光創生塾の受講者 (6)、(7)市町村 補助率及び補助限度額:(1)1/2以内 3億円 (2)1/2以内 5,000万円 (3)1/2以内 10万円以上200万円以下 (4)1/3以内 400万円 (5)1/2以内 50万円以上200万円以下 (6)1/2以内 5,000万円 など ※補助事業区分により異なる (7)1/4以内 1,000万円			地域観光課
		R3年 度					終了廃止			
	食品産業総合支援事業費補助金	R2年 度 R3年		0			食品産業総合支援事業費補助金 県内事業者が外商に取り組む中で明らかになった課題を解決し、さらなる外商の拡大の取り組みにつなげていくため、市場ニーズに対応した商品開発や生産管理の高度化等を支援する。 補助先・実施主体: 県内事業者 補助第: ソフト1/2以内、ハード1/3以内 補助限を額: 3000千円(下限100千円、※事業戦略加算3,000千円) 補助財象経費: ソフト事業・ハード事業 補助期間: 令和2年度 県内事業者が外商に取り組む中で明らかになった課題を解決し、さらなる外商の拡大の取り組みにつなげていくため、市場ニーズに対応した商品開発や生産管理の高度化等を支援する。 補助先・実施主体: 県内事業者 補助率: 1/2以内(事業区分「生産性向上」におけるハードのみ1/3以内) 補助限度額: 3,000千円(下限100千円、※事業戦略加算3,000千円)	,	0 NPOへの支援実績…なし	地産地消・ 外商課
	地域産品販売 促進緊急対策 事業費補助金	R2年 度		0		26,292	補助財政保護:ソフト事業・ハード事業 補助期間:令和3年度 新型コロナウイルス感染症により、大きな影響を受けている県内事業者の県産品の 販売拡大等に向けた取組を支援する。 補助先・実施主体:県内事業者 補助金:展示会出展旅費、PR動画の作成 1/2以内 補助限度額:展示会旅費(国内) 500千円 (海外) 1,000千円 PR動画作成 200千円 補助期間:令和2年度	20	0 NPOへの支援実績…1件	地産地消・ 外商課
		R3年 度					なし(R2年度補正予算のみ)			

支援策 基本方針 実施項目	の体系	支援策の 事業名		委託		 予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
1 社会貢献活動団体へ	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 基盤に関する支 援策	食品加工施設 緊急整備事業 費補助金	R2年 度		0		新型コロナウイルス感染症の拡大により変化した市場ニーズに対応した商品づくりを 進めるなど社会の構造変化へ対応するため、県内事業者の機器整備等を支援する。 補助先: 県内事業者 補助率: 2/3以内 補助限度額: 10,000千円(下限500千円) 補助対象経費: ハード事業 補助期間: 令和2年度	5,741	NPOへの支援実績…1件	地産地消 外商課
の			R3年 度				はし(R2年度補正予算のみ)			
支援の充実		ソーレ・えいど	R2年 度		0		男女共同参画の推進に資する事業を実施する団体等を支援するため、選考により助 或金を交付する。 1)助成額 上限200千円/1件 2)助成率 80%		選考により2団体に助成金を交付した。 (交付決定団体:特定非営利活動法人井戸端わもん(講座5回 45名)、いのちつなぐ(講座3回 35名)	県民生活・ 男女共同参 画課
		事業	R3年 度		0		男女共同参画の推進に資する事業を実施する団体等を支援するため、選考により助 成金を交付する。 1)助成額 上限200千円/1件 2)助成率 80%			·(令和3年4 月~人権· 男女共同参 画課)
		高知県民間シェルター運営	R2年 度		0		DV被害者等の保護及び支援活動を行う民間団体の運営基盤を強化し、DV被害者 等に対する支援の充実を図るため、DV被害者等を一時保護するためのシェルターを 设置・運営する民間団体に対し、シェルターの設置運営に要する経費に対して、予算 の範囲内で補助金を交付する。	1,000	1団体に補助金を交付した。	県民生活・ 男女共同参 画課 (令和3年4
		費補助	R3年 度		0		DV被害者等の保護及び支援活動を行う民間団体の運営基盤を強化し、DV被害者 等に対する支援の充実を図るため、DV被害者等を一時保護するためのシェルターを 设置・運営する民間団体に対し、シェルターの設置運営に要する経費に対して、予算 の範囲内で補助金を交付する。		対象民間シェルター: 1団体	月~人権· 男女共同参 画課)
		民間国際交流・	R2年 度		0		公財)高知県国際交流協会が実施している事業であり、草の根民間国際交流、協力活動への支援の一環として、県下の民間国際交流・協力団体が実施する事業等に対し、助成を行う。 補助先 公益財団法人高知県国際交流協会 (1/2補助)		草の根民間国際交流、協力支援の一環として、県内の民間国際交流関係団体が 実施する国際交流・協力事業等に対して助成を行った。 4団体 計232,500円	
		協力団体助成 事業	R3年 度		0		公財)高知県国際交流協会が実施している事業であり、草の根民間国際交流、協力活動への支援の一環として、県下の民間国際交流・協力団体が実施する事業等に対し、助成を行う。 補助先 公益財団法人高知県国際交流協会 (1/2補助)			国際交流課
		移住促進事業	R2年 度		0		IPO等が住民とともに自主的、主体的に取り組む移住促進に関するソフト事業 補助先: NPO、任意団体等(活動範囲が2市町村以上の場合) 補助率: 定額 補助限度額: 500千円/団体 2,000千円/団体 (移住支援団体等のネットワーク形成に取り組む場合)		県内の移住促進の取り組みを推進するため、移住支援団体に対し補助を実施。 ○補助先:高知家移住促進プロジェクト 補助額:2.000千円 補助内容:移住促進担当者のオンラインスキルアップ研修、移住者とのWeb交流会 の実施 ○補助先:(一社)高知サマサマCCRCセンター 補助額:191千円 補助額で:移住体験ツアーの実施	
		(移住促進事業 費補助金)	R3年 度		0		IPO等が住民とともに自主的、主体的に取り組む移住促進に関するソフト事業 補助先: NPO、任意団体等(活動範囲が2市町村以上の場合) 補助率: 定額 補助限度額: 500千円/団体 2,000千円/団体 (移住支援団体等のネットワーク形成に取り組む場合)			移住促進課

基本方針	支援策の体系 実施項目 (具体的	な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助 そ	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
	2 具体的な 財 改 他数 基 基 援策	で 取組に いその 助の財政 関する支	人権ふれあい 支援事業	R2年 度	0		ŕ	県内のNPO、ボランティアグループ等の民間団体が、自主的に行う人権意識の普及・ 高揚を目的とした交流体験等の活動を支援する。 委託先からの補助) 委託先:(公財)高知県人権啓発センター 支援率:80%以内 支援金額:20万円以内	599	9 ①いのちつなぐ 映画「プリス゚ン・サークル」上映会とお話会 200千円 ②社会福祉法人 すずめ福祉会すずめ通所センター (作品展示・カレンダー作成、配布)200千円 ③四万十市立中筋小中学校PTA(人権啓発コンサート)120千円 ④日高村立日下小学校PTA「命の授業」講演会80千円 ⑤日高村立日高中学校PTA「命の授業」講演会80千円 ⑥特定非営利活動法人高知こどもの図書館(世界のパリアフリー児童図書展) 200千円 199千円 ※金額は支援決定額であり、決算額ではない。(予定) ※3団体が新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から事業を中止	人権課 (令和3年4 月~人権・ 男女共同参 画課)
又援の充実				R3年 度	0		,	県内のNPO、ボランティアグループ等の民間団体が、自主的に行う人権意識の普及・ 高揚を目的とした交流体験等の活動を支援する。 (委託先からの補助) 委託先:(公財)高知県人権啓発センター 支援率:80%以内 ※ただし、申請金額が5万円を超えない場合はこの限りではない。		①船戸活性化委員会 四万十川源流点 「講演会」50千円 ②四万十市立中筋小中学校PTA「人権講演会」96千円 ③特定非営利活動法人地域サポートの会さわやか高知「ふれあい交流」80千円 ④高知県立宿毛高等学校PTA「人権学習会」200千円 ※令和3年8月末現在	
				R2年 度		0		少子化対策の一環として、出会いや結婚への支援を望む独身者が参加・交流し、そ の後の交際につながる出会いの場を提供する市町村等事業に対する補助。 「補助先] 市町村もしくは複数の市町村が中心となって組織する協議会又は民間の非営利団 本(※民間の非営利団体には別途資格要件あり) 「補助限度額] 「補助限度額] イベント実施回数1回以上かつ募集定員各イベント20名以上:250千円 イベント実施回数3回以上かつ募集定員各イベント20名以上:300千円 イベント実施回数5回以上かつ募集定員各イベント20名以上:350千円 イベント実施回数5回以上かつ募集定員各イベント20名以上:350千円 イベント実施回数1回以上かつ募集定員各イベント20名以上:350千円		0 8団体(27件)のイベント実施 ※NPOによる実績はなし	
			出会いのきっかけ応援事業	R3年 度		0		少子化対策の一環として、出会いや結婚への支援を望む独身者が参加・交流し、その後の交際につながる出会いの場を提供する市町村等事業に対する補助。 補助先] 市町村もしくは複数の市町村が中心となって組織する協議会又は民間の非営利団 本(※民間の非営利団体には別途資格要件あり) (神助率] 定額(市町村:1/2) (神助限度額] イベント実施回数1回以上かつ募集定員各イベント20名以上:350千円 イベント実施回数3回以上かつ募集定員各イベント20名以上:350千円 イベント実施回数5回以上かつ募集定員各イベント100名以上:350千円 イベント実施回数1回以上かつ募集定員各イベント100名以上:350千円 イベント実施回数1回以上かつ募集定員各イベント100名以上:350千円 (市町村:上記限度額の1/2の額)			少子対策課
			安心子育で応	R2年 度		0	,	地域で子育て家庭が気軽に集い、交流できる場づくりや、働きながら子育てしやすい 環境づくりを進めるため、市町村や団体・企業、子育てサークル等が行う子育て支援 の取組に対して補助する。 補助対象限度額:1サークルあたり30万円(年間活動回数5回以上)	2,70	7 地域で子育て家庭が気軽に集い、交流できる場づくりや、働きながら子育てしやすい環境づくりを進めるため、市町村や団体・企業、子育てサークル等が行う子育て支援の取組に対して補助を行った。 R2年度補助サークル数:15	児童家庭課(令和3年4
			援事業費補助金	R3年 度				令和2年度で事業廃止			月〜子ども・ 子育て支援 課)

基本方針		その体系 目(具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他 ()	予算額 (千円) 事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
I 社 会	2 財政基	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 基盤に関する支		R2年 度			0	760 NPOや民間団体に、その専門性を活かした講師の派遣を依頼する。 依頼先: NPO法人、任意団体等			児童家庭課(令和3年4月~子ども・
献	盤	援策		R3年 度				令和2年度で事業廃止			子育て支援 課)
活動団体への支			児童虐待予防 研修事業	R2年 度	0			865 保健師や保育士対象の研修に加え、民生委員・主任児童委員を対象に、保護者支援及び児童虐待の早期発見・早期対応を目指した研修を実施する。 委託先: NPO法人カンガルーの会	865	延へ I O 回開催、延へ Z 5 I 名参加	児童家庭課(令和3年4月~子ども
援の充実			7 51	R3年 度	0			1,098 地域における見守り体制を強化し、児童虐待の早期発見・早期対応の強化を目指すため、民生委員・主任児童委員や保育士等を対象とした研修を実施する。 委託先: NPO法人カンガルーの会			子育て支援課)
			子ども食堂支 援事業費補助	R2年 度		0		8,714 食事の提供を通じて、子どもや保護者の居場所となるとともに、保護者の孤立感や負担感を軽減する場、地域における見守りの場としての機能が期待される「子ども食堂」の取組を県内全域に普及・定着させるため、高知家子ども食堂登録制度実施要綱による登録制度に基づき、登録された「高知家子ども食堂」の設置及び運営を行う者に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。 (1)助成額①開設経費上限10万円②開設する際の施設等の改修費上限15万円、②ご営経費1回あたり上限6,500円④衛生管理経費(保険料及び腸内細菌検査料)定額⑤子育て支援及び学習支援に要する経費上限20万円⑥感染症対策経費上限10万円(2)補助率①~⑥定額	4,031		児童家庭課 (令和3年4 月~子ども・
			抜事来貨 棚切金	R3年 度		0		9.498 食事の提供を通じて、子どもや保護者の居場所となるとともに、保護者の孤立感や負担感を軽減する場、地域における見守りの場としての機能が期待される「子ども食堂」の取組を県内全域に普及・定者させるため、高知家子ども食堂級制度に基づき、登録された「高知家子ども食堂」の設置及び運営を行う者に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。 (1)助成額 ①開設経費 上限10万円 ②開設する際の施設等の改修費 上限15万円 ③運営経費 1回あたり上限6,500円 ④衛生管理経費 (保険料及び陽内細菌検査料)定額 ⑤子育て支援及び学習支援に要する経費 上限20万円 ⑥感染症対策経費 上限10万円 ⑦備品購入費 上限5万円(2)補助率 ①~⑦定額			A~~ 子とも* 子育課) 課)
		ひとり親家庭自立支援事業	ひとり親家庭等	R2年 度	0			4,977 ひとり親等の自立のためには、安定した職業に就き、経済的にも安定することが重要である。ひとり親等の就職を促進するための就業に関する相談や求人情報の提供、また、法律相談等を行う。 委託先:特定非営利活動法人大地の会	4,976	「法律相談: 30日、64人 ・ハノコン調産4世、3人	児童家庭課(令和3年4月~子とも
			日立文法事業	R3年 度	0			4,984 ひとり親等の自立のためには、安定した職業に就き、経済的にも安定することが重要である。ひとり親等の就職を促進するための就業に関する相談や求人情報の提供、また、法律相談等を行う。 委託先:特定非営利活動法人GIFT			子育て支援 課)

	支援策(支援策の			補助	その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
基本方針実		(具体的な取組)	事業名	十戊	女癿	,邢助	()	(千円)	新来収支 高知県環境基本計画第四次計画の目指す低炭素・循環型・自然共生の3つの社会	(千円)	4団体の応募に対して4団体に補助を行った。	担当床
- 社会貢献活動団体への支援の充実	会 責献活動団体への支援の充	高知県豊かな合場が	R2年 度		0			高知県環境基本計画第位次計画的日旬9 帳灰案・11環空・日然共生の300社会で30で45を実現するために、県の環境政策と連携した取組を総合的に支援する。 1、一般事業 補助対象事業:以下の5分野いずれかのハード事業及びソフト事業 (1)地球温暖化への対策 (2)循環型社会への取組(3Rの推進等) (3)自然環境を守る取組 (4)環境ビジネスの振興 (5)環境を守り育てる人材の育成 補助対象事業者・県内のNPO法人等 補助率:定額 補助部:1団体あたり100千円以上、500千円以下 2、ステップアップ事業 一般事業の実施を目指すために必要となるソフト事業 補助額:1団体あたり200千円以下		4回体の応募に対して4回体に補助を行うた。 地球温暖化への対策: 0件、循環社会への取組(3Rの推進等): 0件、自然環境を守る取組: 1件、環境ビジネスの振興: 0件、環境を守り育てる人材の育成: 4 件) ※内訳については重複あり 補助 (1) 特定非営利活動法人夢創房迎鯨の杜 (2) 特定非営利活動法人仁淀川お宝探偵団 (3) 横倉山自然の森博物館友の会『フォレスト・クラブ』 (4) 認定特定非営利活動法人四国自然史科学研究センター	環境共生課(令和3年4	
			東堤ノッドの 支援事業	R3年 度		0			高知県環境基本計画第五次計画の目指す脱炭素・循環型・自然共生の3つの社会づくりを実現するために、県の環境政策と連携した取組を総合的に支援する。 1、一般事業 補助対象事業:以下の5分野いずれかのハード事業及びソフト事業 (1)地球温暖化への対策 (2)循環型社会への取組(3Rの推進等) (3)自然環境を守る取組 (4)地域資源を活かした産業振興 (5)環境を守り次世代へつないでいくための人材育成と地域づくり 補助対象事業者・県内のNPO法人等 補助部:プ団体あたり100千円以上、500千円以下 2、ステップアップ事業 一般事業の実施を目指すために必要となるソフト事業 補助額:1団体あたり200千円以下			月~自然共 生課)
			こうち山の日推	R2年 度		0			「こうち山の日」に関する普及啓発事業を行う団体等に対する事業経費の補助(公益 社団法人高知県森と緑の会を事業主体とした間接補助事業として、支援する。) 補助率:定額。(市町村等は1/2以内) 補助限度額:250千円以内	5,484	12団体が事業を実施し、687人が参加した。	林業環境政
			進事業	R3年 度		0			「こうち山の日」に関する普及啓発事業を行う団体等に対する事業経費の補助(公益 社団法人高知県森と緑の会を事業主体とした間接補助事業として、支援する。) 補助率:定額。(市町村等は1/2以内) 補助限度額:250千円以内			策課
			高知県森林·山 村多面的機能	R2年 度		0		6,714	・地域住民等で構成された活動組織が国(林野庁)の森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用して森林保全活動等を実施する場合に要する費用を、補助事業者 (高知県森と緑の会)を通じて補助する。 ・補助事業者:公益社団法人高知県森と緑の会 ・補助率: 原則、総事業費の1/8以内		令和2年度に事業を行った41団体の活動実績(1団体の複数活動可) 里山林保全活動 28団体 147.8ha 侵入竹除去・竹林整備活動 24団体 33.6ha 森林資源利用活動 13団体 38.8ha 森林機能強化活動 5団体 4,589m	林業環境政
		発	発揮対策支援 事業	R3年 度		0			・地域住民等で構成された活動組織が国(林野庁)の森林・山村多面的機能発揮対策交付金を活用して森林保全活動等を実施する場合に要する費用を、補助事業者 (高知県森と緑の会)を通じて補助する。 ・補助事業者:公益社団法人高知県森と緑の会 ・補助率:原則、総事業費の1/8以内			策課

基本方針	支援策の体系 実施項目 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
I社会貢献活動団	2 具体的な取組に 財 該当しないその 政 他の活動の財政 基盤に関する支 盤 援策		R2年 度	0			ト等 食育 者に	域と密着した活動を行っている食生活改善推進協議会に食育講座及び食育イベン 等の事業を委託する。 育講座: 小学校5年生を対象に学校内で教材を使用して実技、実習を実施し、保護 にアンケート調査を行う。 育イベント: 主に若い世代を対象者とし、全市町村で量販店等で開催する。 託先: 高知県食生活改善推進協議会	1,253	3 食育講座 : 28市町村 67回 1,239人に普及啓発 食育イベント : 30市町村 39回 2,568人に普及啓発 食育講座用テキストを4,400冊作成し、健康教育を実施。 アンケート回収率62%	
団体への支援の充実		地域食育推進 事業	R3年 度	0			ト食素を含める。	域と密着した活動を行っている食生活改善推進協議会に食育講座及び食育イベン 等の事業を委託する。 育講座: 小学校5年生を対象に学校内で教材を使用して健康教育と実技、実習を 施する。 育イベント: 主に若い世代を対象者とし、全市町村で量販店や直販所等で開催す 。 託先: 高知県食生活改善推進協議会			健康長寿政 策課
		県民健康づくり	R2年 度		0		る事 補助 ② : 実施	県民の食生活改善及び食を通じた生活習慣病予防を目的として、団体が実施す事業へ助成。 助先:高知県食生活改善推進協議会 補助率:定額 生活習慣病や感染症の予防及び各種健診の受診率向上等を目的として、団体が施する事業へ助成。 助先:高知県健康づくり婦人会連合会 補助率:定額	·	① 学校訪問により、食育や食育月間・食育の日・食生活改善運動月間等に啓発事業を実施。また、県内各地での食生活改善推進員の研修会・総会等を開催。 ② 結核ゼロ、生活習慣病撲滅のため早期発見・早期治療の呼びかけ及び特定健診・がん検診の受診勧奨に関する活動を実施。(地区パレード、各戸巡回、啓発資材配布等)また、地域いきいき活動や組織強化のための研修会・執行部会等を開催。	健康長寿政
		推進事業	R3年 度		0		る事 補助 ② 実施	県民の食生活改善及び食を通じた生活習慣病予防を目的として、団体が実施す 事業へ助成。 助先:高知県食生活改善推進協議会 補助率:定額 生活習慣病や感染症の予防及び各種健診の受診率向上等を目的として、団体が 施する事業へ助成。 助先:高知県健康づくり婦人会連合会 補助率:定額			策課
			R2年 度		0		等(:	般県民を始め当事者及び家族、関係者等を対象にした精神保健福祉大会の開催 に係る経費の一部を補助する。 助先: 高知県精神保健福祉協会	162	株神保健福祉大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となったが、機関誌の発行を行った。	障害保健支
		精神保健諸費	R3年 度		0		等に	般県民を始め当事者及び家族、関係者等を対象にした精神保健福祉大会の開催に係る経費の一部を補助する。 助先:高知県精神保健福祉協会			援課
		高知いのちの電話活動強化	R2年 度		0		話憶 支援 補助	殺予防のための電話相談をボランティア活動によって行っている高知いのちの電協会の活動の充実と環境の整備、24時間化に向けた相談員募集及び養成事業を援する。 助先:NPO法人高知いのちの電話協会	6,753	3 相談員の募集及び相談員養成研修を実施、相談環境の整備、事務職員の配置に対して補助を行った。	障害保健支 援課
		支援事業	R3年 度		0		話版支援	殺予防のための電話相談をボランティア活動によって行っている高知いのちの電協会の活動の充実と環境の整備、24時間化に向けた相談員募集及び養成事業を援する。 助先:NPO法人高知いのちの電話協会			1灰 6木

支援策の基本方針 実施項目		支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課		
I 社会貢献活動団	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 基盤に関する支援策	自殺対策強化事業	R2年 度		0			地域の実情を踏まえて自主的に自殺対策に取り組む民間団体の活動を支援する。 ①対面相談事業 ②電話相談事業 ③人材養成事業 ④普及啓発事業 ⑤自死遺 族支援機能構築事業 ⑥若年層対策事業(ひきこもり自立支援事業含む。) ⑦深夜 電話相談強化事業 ⑧自殺未遂者支援事業 ⑨自殺未遂者支援・連携体制構築事 業 ⑩災害時自殺対策事業 ⑪ハイリスク地対策事業	6,417	自殺対策に取り組む民間団体の活動に必要な経費に対して補助を行った。 ①対面相談事業 ②電話相談事業 ③人材養成事業 ④普及啓発事業 12団体 (NPO法人アディクション問題を考え行動する会こうち、NPO法人あまやどり 高知、NPO法人はすのは、クレサラ生活再建支援センター高知うろこの会、サード プレイスすろーを支える会ふらっと、高知医療生活協同組合、公益社団法人高知 県薬剤師会)	障害保健支 援課		
1体への支援の			R3年 度		0			地域の実情を踏まえて自主的に自殺対策に取り組む民間団体の活動を支援する。 ①対面相談事業 ②電話相談事業 ③人材養成事業 ④普及啓発事業 ⑤自死遺族支援機能構築事業 ⑥若年層対策事業(ひきこもり自立支援事業含む。) ⑦深夜電話相談強化事業 ⑧自殺未遂者支援事業 ⑨自殺未遂者支援・連携体制構築事業 ⑩災害時自殺対策事業 ⑪ハイリスク地対策事業					
充実		文化財保存助	R2年 度		0			文化財を保存活用するため、文化財所有者、管理団体又は市町村等が行う文化財保存事業に要する経費に対して補助をする。 ※事業予算自体は39,185千円。NPO等への補助金額のみをこの表には計上。	6,801	県指定有形文化財(美術工芸品・絵画)の「旧赤岡町の土佐芝居絵屏風」の保存 修理事業に対して補助金を交付。 交付先:赤岡絵金屏風保存会 交付額:4,318千円 他12件 2,483千円	//. D.1		
		成事業	R3年 度		0			文化財を保存活用するため、文化財所有者、管理団体又は市町村等が行う文化財保存事業に要する経費に対して補助をする。 ※事業予算自体は50,406千円。NPO等への補助金額のみをこの表には計上。			文化財課		
		カモシカモニタ	R2年 度	0				カモシカの保護と食害防止の両立を図るため高知県内の生息状況を把握するとともに、生息地の環境に関する情報等を整備し、地域個体群の保護管理施策を検討するための基礎資料を得る。 委託先:特定非営利活動法人四国自然史科学研究センター ※事業予算自体は2,500千円。内カモシカの通常調査委託料の金額のみを、この表に計上。		四国山地に生息する特別天然記念物カモシカについての生息状況の調査、食害状況の調査などを、特別非営利活動法人四国自然史科学研究センターに委託して実施した。 〇生息状況調査 〇生息状況調査 〇個体群胴体に関する資料の収集 〇調査結果の分析。考察、提言の作成 〇調査資料のとりまとめ	文化財課		
		リング事業	リング事業	リング事業	R3年 度	0				カモシカの保護と食害防止の両立を図るため高知県内の生息状況を把握するとともに、生息地の環境に関する情報等を整備し、地域個体群の保護管理施策を検討するための基礎資料を得る。 まための基礎資料を得る。 委託先:特定非営利活動法人四国自然史科学研究センター ※事業予算自体は2,432千円。内カモシカの通常調査委託料の金額のみを、この表に計上。			
		地球温暖化防 県民会 東 長 会 事 委	R2年 度	0				地球温暖化防止県民会議県民部会の運営の委託及び県民部会業務を実施する。 ①レジ袋削減の推進 ②ワーキングの開催 ③高知県地球温暖化防止活動推進員の活動支援 ④ホームページ等を活用の情報発信、地域イベント等への出展、学生・学校との連携による啓発 委託先: NPO法人環境の杜こうち	3,998	地球温暖化防止県民会議県民部会事務局として部会の運営を通じて、交通エコポイント活用社会還元事業「ですかでゴー」やレジ袋削減の推進など地球温暖化防止に向けた普及啓発に取り組んだ。 ①レジ袋削減の推進:参加人数3,390名 ②ワーキングの開催:4回開催 ③ポスターおよび社内広告の掲示 ④県民等へ向けた情報発信:発信回数5回 地域イベント等への出展による啓発:ブース出展計4回 ※パネル展示のため来場者数は未集計。	新エネル ギー推進課 (令和3年4 月~環境計		
		託料	R3年 度	0			3,999	地球温暖化防止県民会議県民部会の運営の委託及び県民部会業務を実施する。 ①環境にやさしい買い物の推進(レジ袋削減や食口ス削減の推進) ②ワーキングの開催 ③高知県地球温暖化防止活動推進員の活動支援 ④ホームページ等を活用の情報発信、地域イベント等への出展、学生・学校との連携による啓発 委託先: NPO法人環境の杜こうち			画推進課)		

基本方針	支援策実施項目	の体系 目 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
1社会貢献活動団体への支援	2 財政基盤	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 基盤に関する支援策	地球温暖化防止活動推進センター事業費補助金	R2年 度		0		400	知事が指定する地域地球温暖化防止活動センターが実施する地球温暖化に関する 啓発活動や、地球温暖化防止活動推進員及び地球温暖化対策の推進を図る民間団 体活動の支援等を補助する。 補助先:NPO法人環境の杜こうち	400	・WEB (youtube) を活用した体験型講座の実施:6回・省エネ家電パンフレットによる省エネ家電等の配布:160店舗、800部に対して配布・地域と連携した産業祭などへのブース出展:3回・学校、公共交通事業者などと連携した出前講座の実施:4回・地球温暖化防止活動推進員、活動団体等の支援・通年・日常生活に関する温室効果ガス排出抑制措置等についての相談対応、助言業務:通年・温室効果ガス排出に関する実態調査、情報収集・分析及び成果の発信:通年・指定自治体の施策への協力:通年	新エネル ギー推進課 (令和3年4 月~環境計 画推進課)
 充 実				R3年 度		0		510	知事が指定する地域地球温暖化防止活動センターが実施する地球温暖化に関する 啓発活動や、地球温暖化防止活動推進員及び地球温暖化対策の推進を図る民間団 体活動の支援等を補助する。 補助先:NPO法人環境の杜こうち			
			被爆者相談事	R2年 度	0			27	被爆者を対象に健康や生活面での相談事業(県が行う相談会を含む)を実施する。 委託先:高知県原爆被爆者の会	208	・11月に交流相談会2回実施。参加者 13名・12月、3月に健康管理に関する電話相談を実施 相談件数 13件	(th cft + 1 6/2 5/8
			*	R3年 度	0			24	被爆者を対象に健康や生活面での相談事業(県が行う相談会を含む)を実施する。 委託先:高知県原爆被爆者の会			健康対策課
			難病相談支援センター事業	R2年 度	0				難病患者及びその家族が気軽に相談できる場所である、難病相談支援センターの運営を行う。 日々の電話・面談による相談や出張相談、患者同士の交流会、医療学習会、ピアサポーター養成研修会等を実施する。 委託先:NPO法人高知県難病団体連絡協議会	13,715	①相談対応 ・各種相談(電話・面接・メール) 延べ382件 ・ピアサポーター相談 27回25件 ・説労相談 15回10件 ・専門相談会(看護・口腔ケア・薬剤) 4回5件 ・サロン 288回184件 ②交流会 10回120件 ③研修等 ・難病セミナー 1回43人(賢い患者になりましょう) ・医療講演会 6回122件 ・ピアサポーター養成研修 3回18件 ・ピアサポーター表成研修 3回18件 ・ピアサポーターフォローアップ研修 1回11件 ④その他、患者会の活動支援・ニューズレターの作成・ホームページの運営等により、 難病患者への情報提供等を行っている。	健康対策課
				R3年 度	0			14,68	離病患者及びその家族が気軽に相談できる場所である、難病相談支援センターの運営を行う。 日々の電話・面談による相談や出張相談、患者同士の交流会、医療学習会、ピアサポーター養成研修会等を実施する。 委託先:NPO法人高知県難病団体連絡協議会			

基本方針	支援策(実施項目	の体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助	その他 ()	予算額 (千円)	事業概要	決算額 (千円)	事業実績	担当課
1社会貢献活動団体へ	財政基		小児慢性特定 疾病児童業 立支援事業	R2年 度	0				難病相談支援センターに自立支援員を配置する。 小児慢性特定疾病児童等やその家族からの相談に応じ、自立に向けた関係機関との連絡調整や、支援計画策定支援、ピアカウンセリング等を行う。 委託先:NPO法人高知県難病団体連絡協議会	ŕ	①相談対応 - 自立に向けた育成相談 延べ37件 - 訪問活動 延べ7件 - 児童や家族へのフォローアップ 83件 - 関係機関との連絡調整 49件 - ピアサポーター相談 7回18件 - 交流会・学習会 1回12人(子どもの病気と新型コロナウイルス感染症) ②小慢リーフレット配布 231部	健康対策課
の支援の充実				R3年 度	0				難病相談支援センターに自立支援員を配置する。 小児慢性特定疾病児童等やその家族からの相談に応じ、自立に向けた関係機関との連絡調整や、支援計画策定支援、ピアカウンセリング等を行う。 委託先:NPO法人高知県難病団体連絡協議会			
			病害虫発生状	R2年 度	0				病害虫発生予察業務を効果的・効率的に行うため、病害虫発生状況調査の一部を 外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会		病害虫発生予察業務を効果的・効率的に行うため、病害虫発生状況調査の一部 として、県内39ヶ所で8項目、のべ1,261回の調査を外部委託した。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会	環境農業推
			況調査委託	R3年 度	0			-	病害虫発生予察業務を効果的・効率的に行うため、病害虫発生状況調査の一部を 外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会			進課
			ほ場管理業務	R2年 度	0				農業大学校教育課の運営を効果的・効率的に行うため、は場管理及び農産物出荷業務並びに学生寮の舎監業務等を外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会	ŕ	農業大学校教育課の運営を効果的・効率的に行うため、ほ場管理及び農産物出荷業務並びに学生寮の舎監業務等を外部委託し、適正に委託内容が実施された。 た。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会	農業担い手
			等委託	R3年 度	0			22,567	農業大学校教育課の運営を効果的・効率的に行うため、ほ場管理及び農産物出荷業務並びに学生寮の舎監業務等を外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人土佐援農会			支援課
			就農研修指導業務等委託	R2年 度	0			,	研修指導やほ場管理、収穫作業、研修生募集業務などを効率的に実施するために 外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人アグリ支援会	,	研修指導やほ場管理、収穫作業、研修生募集業務などを効率的に実施するために外部委託し、適正に委託内容が実施された。 委託先:特定非営利活動法人アグリ支援会	農業担い手 支援課
			不切が安心	R3年 度	0			-	研修指導やほ場管理、収穫作業、研修生募集業務などを効率的に実施するために 外部委託する。 委託先:特定非営利活動法人アグリ支援会			— 义]及吓

基本方針	支援策(の体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助(その他 ()	予算額 (千円)	事業概要 決算額 (千円) 事業実績	担当課
I 社 会 盲	2 財政基	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の財政 基盤に関する支 援策	事業戦略サ	R2年 度	0				中山間農業複合経営拠点等の事業戦略策定と実行を経営コンサルタント等の専門 家が一元的にサポートする「アグリ事業戦略サポートセンター」の業務を外部委託す る。 委託先:特定非営利活動法人こうち企業支援センター	農業担い手
(献活動団体への			ポートセンター業務委託	R3年 度	0				中山間農業複合経営拠点等の事業戦略策定と実行を経営コンサルタント等の専門 家が一元的にサポートする「アグリ事業戦略サポートセンター」の業務を外部委託す る。 委託先:特定非営利活動法人こうち企業支援センター	支援課
の支援の充実			観光ガイド育成 事業(観光ガイ	R2年 度	0				県内各地域の観光ガイド団体の連携と質の高いガイド技術を習得するため、研修交 流会や個別勉強会の開催などの事業を委託する。 委託先:高知県観光ガイド連絡協議会 1.837 ・全体研修交流会1回(2/4、参加者数100名) ・地域別研修交流会3回(東部:11/21、参加者数23名、中部:11/26、参加者数 名、西部:12/15、参加者数28名) ・個別勉強会の実施10団体(参加者数:のべ352名)	
			下研修実施委 託業務)	R3年 度	0				県内各地域の観光ガイド団体の連携と質の高いガイド技術を習得するため、研修交 流会や個別勉強会の開催などの事業を委託する。 委託先:高知県観光ガイド連絡協議会	おもてなし課
			ビジネスチャレ	R2年 度		0		·	ココプラビジネスチャレンジサポートの対象となった事業計画の磨き上げや事業の立ち上げに向けて、各種調査や検証等を行うための経費を助成する。 補助先: 県内事業者等 補助率: 2/3(上限500千円) NPOからの申請なし NPOからの申請なし	産学官民連 携・起業推
			ンジ支援補助金	R3年 度		0		·	ココプラビジネスチャレンジサポートの対象となった事業計画の磨き上げや事業の立ち上げに向けて、各種調査や検証等を行うための経費を助成する。 補助先: 県内事業者等 補助率: 2/3(上限500千円) 新事業創出人材育成事業において課題解決に向けて、必要と認める実証実験を実施するための経費を助成する。 補助先: 県内事業者、スタートアップ企業等 補助年: 1/2(上限1,000千円)	進課(産学 官民連携セ ンター)

	支援策0	の体系	支援策の	年度	未红	は出 その他	予算額	事業概要	決算額	事業実績	担当課
基本方針		(具体的な取組)	事業名	4段	安託	補助 ()	(千円)	7 77772	(千円)	2 112 112	担ヨ牀
I社会貢献活	研		県の広報媒体 を活用したNP O活動の広報	R2年 度		0		広報紙やテレビ・ラジオ・新聞などで、NPO活動を促進するための広報を行う(行事 案内や活動に携わる人の紹介、ボランティア養成講座の技能修得方法など)。		・ラジオ広報枠で、高知県社会福祉協議会ボランティア・NPOセンターや、認定 NPO法人こうち被害者支援センターの広報枠を定期定期に設け、NPO活動のPRを 行った。 (RKCラジオ:7/28「ナツボラ参加者募集」、10/20「こうちNPOフォーラム」、11/24 「犯罪被害者支援について」) ・さんSUN高知 4月号、1月号	広報広聴課
動 団 体	大 学 と			R3年 度		0		広報紙やテレビ・ラジオ・新聞などで、NPO活動を促進するための広報を行う(行事 案内や活動に携わる人の紹介、ボランティア養成講座の技能修得方法など)。			
への支援の充実	の連携等		バーチャルボラ ンティアセン ター事業費	R2年 度		0		ボランティア・NPO活動の活性化を図るため、ボランティア・NPO団体等が主体的な情報発信等を行うとができるパーチャルポランティアセンター(愛称「ビッビネット」)の運営等に対して補助を行う。 補助先:高知県社会福祉協議会	,	※令和3年度よりボランティアセンター事業と統合 ボランティア・NPO活動の活性化を図るため、高知県社会福祉協議会に対して補助を行った。 ・ビッビネットの運用保守 ・データ更新、整理(R3.3末登録団体数 502団体) ・ピッピネットの広報(グッズ配布等)	地域福祉政策課
				R3年 度				※令和3年度よりボランティアセンター事業と統合			
			こうち情報化文	R2年 度		0	_	多くの県民に情報化文化(ITを活用した新しい生活・仕事のスタイル)を広げることを 目的として、県内のIT活動団体の活動内容について情報発信する。		ITを活用した情報化文化を広げ、定着させていくことを目的に、地域の情報化に向けて取り組んでいるIT活動家、団体の活動内容を高知県公開HPにおいて紹介した。	情報政策課 (令和3年4 月~デジタ
			化育成事業	R3年 度				_			ル政策課)
			環境活動支援	R2年 度	0			県内の環境活動団体の取組や環境イベント等の情報を収集し、広く県民に提供する。 ○環境活動団体や環境学習講師に関する情報収集を行い、データベース化し、ホームページ等で情報の提供を行う。 ○実施事業や環境イベント等を積極的に収集し、ホームページやメールマガジンを通じた情報提供を行う。 ○生物を様性の普及・啓発 委託先:特定非営利活動法人 環境の杜こうち		特定非営利活動法人環境の杜こうちに委託して、県内の環境活動団体の取組や 県内の環境イベント等の情報を収集し、広く県民に提供した。 〇環境活動団体や環境学習講師に関する情報収集、ホームページの更新 〇県内の環境イベント、助成金等の情報提供、メールマガジンの配信(毎週火曜日) 〇環境イベントの開催(1回) 〇生物多様性普及啓発キット(パネル・資料等)の貸出し(4回)	環境共生課(令和3年4
			センター事業実施委託	R3年 度	0		17,500	県内の環境活動団体の取組や環境イベント等の情報を収集し、広く県民に提供する。 〇環境活動団体や環境学習講師に関する情報収集を行い、データベース化し、ホームページ等で情報の提供を行う。 〇実施事業や環境イベント等を積極的に収集し、ホームページやメールマガジンを通じた情報提供を行う。 〇生物多様性の普及・啓発 委託先:特定非営利活動法人 環境の杜こうち			月~自然共生課)

基本方針	支援策の	の体系 (具体的な取組)	支援策の 事 業 名	年度	委託	補助(その他	予算額 (千円)		快算額 千円)	事業実績	担当課																		
社会貢	2	③地域支援企画 員を中心とした 連携	産業振興計画	R2年 度		0		市町村と連携しながら、実際に地域に入り、地域のニーズや思いをくみながら、地域 り振興や活性化に向けた取り組みを支援するとともに、県と地域をつなぐパイブ役と なって、県の政策をはじめとする情報を伝えたり、県民の声を県政に反映するため、 地域とともに活動する。		市町村と連携しながら、実際に地域に入り、地域のニーズや思いを汲み上げるとともに、県の情報を地域に伝えたり、地域の声を県政に反映させるための地域と県との「橋渡し」の活動を行い、地域アクションプランの推進や集落活動センターの立ち上げ、移住促進の取り組み等の支援を行い、それぞれの地域の振興や活性化に向けた取り組みを進めた。																			
献活動団体と	、行政等との		地域アクション プラン推進事業	R3年 度		0		市町村と連携しながら、実際に地域に入り、地域のニーズや思いをくみながら、地域 の振興や活性化に向けた取り組みを支援するとともに、県と地域をつなぐパイブ役と なって、県の政策をはじめとする情報を伝えたり、県民の声を県政に反映するため、 地域とともに活動する。			計画推進課																		
動団体と関係団体	油	④県職員のため の研修等の実施	NDO - OPE	R2年 度		0		具職員がNPO活動や協働の意味、意義を理解するため、県内各地のNPOが活動す S現場で県職員(出先機関を含む)対象の短期NPO体験研修を実施する。 委託先:県内NPO 5団体	_	新型コロナウイルス感染症拡大のため未実施。	県民生活・ 男女共同参																		
通携			NPOへの職員 派遣研修事業	R3年 度		0	56	最職員がNPO活動や協働の意味、意義を理解するため、県内各地のNPOが活動する現場で県職員(出先機関を含む)対象の短期NPO体験研修を実施する。 を託先:県内NPO 4団体			画課(令和3 年4月~県 民生活課)																		
		具体的な取組に 該当しないその 他の活動の事業 者、行政等との 連携に関する支援策	ふれあいの道	R2年 度		0		限の管理する道路空間で美化清掃等のボランティア活動に取り組んでいる団体や個人をロードボランティアとして認定し、一定の支援を行っていくことで、公共施設に対する地域の関わりについての、「官民の新たなパートナーシップ」の形成を目指す。 を援内容 ①活動を広報する表示板の設置 ②傷害保険の加入 ③用具類の貸与等		ロードボランティア活動を支援するために、一定の補助を行った。 ・損害保険の加入 活動延べ人数 20,770人 ・用具類の貸与 ・ホームページへの掲載による事業広報	` ¥ ub =m																		
				R3年 度		0	1,608	限の管理する道路空間で美化清掃等のボランティア活動に取り組んでいる団体や個人をロードボランティアとして認定し、一定の支援を行っていくことで、公共施設に対する地域の関わりについての、「官民の新たなパートナーシップ」の形成を目指す。 を提内容 ①活動を広報する表示板の設置 ②傷害保険の加入 ③用具類の貸与等			一道路課																		
					高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛	高知県海岸愛		高知県海岸愛	高知県海岸愛	R2年 度		0	618	県が管理する海岸において、海岸美化活動を行う団体を海岸愛護団体として認定する。 県がその活動の支援を行うことで、自発的なボランティア精神の普及と、地域との 協働による美しい海岸環境を創出する。 〈対象〉 県内に所在する団体で、定期的に海岸美化活動を行う者 〈支援内容〉 海岸美化活動に対する損害保険への加入 活動消耗品の配布 活動表示看板の設置		県が管理する海岸において、海岸美化活動を行う団体を海岸愛護団体として認定する。 県がその活動の支援を行うことで、自発的なボランティア精神の普及と、地域と の協働による美しい海岸環境を創出する。 <対象> 県内に所在する団体で、定期的に海岸美化活動を行う者 <支援内容> ・海岸美化活動に対する損害保険への加入 ・活動消耗品の配布 ・活動表示看板の設置	港湾・海岸
			護団体文援事業	R3年 度		0	558	根が管理する海岸において、海岸美化活動を行う団体を海岸愛護団体として認定する。 場がその活動の支援を行うことで、自発的なボランティア精神の普及と、地域との 船働による美しい海岸環境を創出する。 (対象) 県内に所在する団体で、定期的に海岸美化活動を行う者 (支援内容) 海岸美化活動に対する損害保険への加入 活動消耗品の配布 活動表示看板の設置			課																		

	支援策の		支援策の	在度	季託	補助その他		事業概要	決算額	事業実績	担当課
基本方針		(具体的な取組)	事業名	T/X	交几	()	(千円)		(千円)	2 112 1111	三二杯
☆社会貢献活動	事業者、行	具体的な取組に 該当しないその 他の活動の事業 者、行政等との 連携に関する支援策	高知県海岸緊急清掃事	R2年 度		0		県が管理する海岸において、地元やボランティアと協力して台風等で漂着した大量の流木等の処理を行う団体をビーチボランティアとして認定する。 緊急に清掃が必要になった場合に、県から緊急清掃を要請し、流木等の処理を行うことで、安全で快適な海岸を維持する。 <支援内容> ・清掃活動に対する傷害保険への加入		県が管理する海岸において、地元やボランティアと協力して台風等で漂着した大量 の流木等の処理を行う団体をビーチボランティアとして認定する。 緊急に清掃が必要になった場合に、県から緊急清掃を要請し、流木等の処理を 行うことで、安全で快適な海岸を維持する。 〈支援内容〉 ・清掃活動に対する傷害保険への加入	港湾·海岸
動団体と関係団	政等との連携		**************************************	R3年 度		0	125	県が管理する海岸において、地元やボランティアと協力して台風等で漂着した大量の流木等の処理を行う団体をビーチボランティアとして認定する。 緊急に清掃が必要になった場合に、県から緊急清掃を要請し、流木等の処理を行うことで、安全で快適な海岸を維持する。 く支援内容> ・清掃活動に対する傷害保険への加入			課
体の連携			DV被害者支援 事業	R2年 度		0		地域におけるDV被害への理解を深め、被害者への支援を充実させるための地域 ネットワークを強化するため、関係機関(民生委員・児童委員、民間シェルター、警察、市町村、社会福祉協議会、弁護士など)によるプロック別連絡会議(5箇所)及びネットワーク会議(高知市)を開催する。 また、DV問題についての正しい理解を広めるため、女性保護対策協議会のご協力 (一部費用を協議会が負担)を得た相影窓口周知のためのカードの作成や、各種啓 巻・広報資料(啓発用チラシ・小冊4・ボケットカード)の作成を行うとともに、女性支援 団体の協力を得て量販店等への設置やイベントでの配布を行う。また、引き続き、高 知城のパーブルライトアップも実施する。		新型コロナウイルス感染症拡大のため、ブロック別連絡会議を書面開催(関係機関へ資料を送付)し、ネットワーク会議の開催を取りやめた。 DV問題についての正しい理解を広めるため、次のとおり啓発事業を行った。 ・相談周知カード23.450枚の作成・配布(女性保護対策協議会と協力) ・啓発ポスター200枚の作成・配布 ・公共交通機関における啓発ポスター掲示(路線パス40台及び待合所3か所、11/12~25) ・ラジオ番組による広報(RKCラジオ、11/17放送) ・高知城パーブルライトアップ(11/14~15)	県民生生活・参 民工生活を 一年 日本 日本 日本 日本
				R3年 度		0		地域におけるDV被害への理解を深め、被害者への支援を充実させるための地域 ネットワークを強化するため、関係機関(民生委員・児童委員、民間シェルター、警察、市町村、社会福祉協議会、弁護士など)によるブロック別連絡会議(5箇所)及びネットワーク会議(高知市)を開催する。 また、DV問題についての正しい理解を広めるため、女性保護対策協議会のご協力 (一部費用を協議会が負担)を得た相談窓口周知のためのカードの作成や、各種啓 巻・広報資料(啓発用チラシ・小冊子・ボケットカード)の作成を行うとともに、女性支援 団体の協力を得て量販店等への設置やイベントでの配布を行う。また、引き続き、高 知城のパーブルライトアップも実施する。			男女共同参画課)